



令和2年5月1日  
野上あゆみ保育園



国内だけでなく世界でも感染拡大し、WHO からパンデミック宣言された「新型コロナウイルス感染症」。連日多くのメディアで取り上げられ、私たちの生活にも大きな影響を及ぼしています。大人でも日常が変わることは大きな不安、ストレスを感じます。

こどもたちは大人よりも、もっと大きな不安を感じているかもしれません。子どもたちが少しでも自分らしく生活ができるよう、身近な大人ができることをご紹介します。

### ・安心感を与える

いつもより少し意識して話を聞きスキンシップを増やしてみてください。言葉が分からない年齢の子どもも大人の表情や仕草から安心感をもらいます。

### ・日常をとりもどす

可能な限り「普段の習慣」を保つようにしましょう。食事、遊び、睡眠時間を普段通りにすることは、子どもたちを安心させます。

### ・ニュース映像をくり返し見せない

こどもは言葉の理解が不十分なため、映像から大きな衝撃を受けます。言葉が理解できる小学校高学年の子どもでも感受性が豊かなので感情移入してしまうことがあります。

### ・子どもを理解し、見守る

子どもは大人との信頼関係を確認しながら自ら回復しようとする力があります。

外出は思うようにできませんが、起床時間や食事の時間など普段通りに変わらない生活を送りたいですね。



新年度がスタートして1ヶ月がたちました。新型コロナウイルスの感染予防のために自宅で過ごしている人がほとんどですが、生活のリズムを整えて元気に過ごしたいですね。

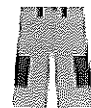
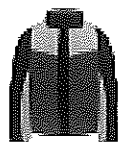
気温差の大きいこの時期は衣服の調節が難しいですが、幼児クラスでは、自分で肌寒さや暑さを感じて、脱いだり着たりできるようになっていければと思います。

### 衣服の調整をお願いします。

夏  
25℃以上

秋・春  
20℃前後

冬  
18℃以下



- ・綿の下着（汗を吸い取り、保温も出来ます）や薄手の長袖をご用意下さい。
- ・0歳児、1歳児で、新しく帽子を用意して頂く場合は、顔だけでなく首まで隠れるものが良いでしょう。また手持ちのキャップにハンカチなどで垂れをつけるのも良いですね。

